

令和2年度事業報告

少子高齢化が急速に進行している我が国の令和2年9月現在の65歳以上の高齢者数は3617万人で、総人口に占める割合は28.7%となり、過去最高の更新が続いており、この状況はしばらく継続されていくと予測されています。また、人口の東京一極集中は是正される気配もなく、地方の人口減少、特に15歳から64歳までの生産年齢人口の減少は地域経済に深刻な影響を及ぼし続けています。

こうした状況の中、令和2年当初からの新型コロナウイルス感染症の世界規模での拡大という未曾有の事態に見舞われ、日本においても4月7日に「新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言」が発令され、雇用情勢をはじめ社会経済活動は大きな打撃を受け、シルバー人材センター事業にも広範囲の業種に大きな影響を受けました。

一方、「高年齢者等の雇用の安定等に関する法律」が改正され、本年4月から70歳までの就業機会の確保が企業の努力目標とされたことにより、今後、シルバー人材センターの会員拡大計画にも少なからず影響を受けるものと予想されます。

このような社会情勢の中、三豊市シルバー人材センターの状況を見ますと、新規加入者の減少と退会者の増加による会員数の減少、令和2年当初から続いた公共施設の閉鎖、企業・個人双方ともに新型コロナウイルス感染症拡大の影響と思われる業務の依頼件数の減少により大きく影響を受けました。緊急事態宣言解除後も引き続きの自粛要請は継続されており、受注状況の回復は思わしくない状況が続きました。

令和2年度においては、

- 一 雇用によらない就業機会の確保・提供事業、社会参加のための支援
- 二 雇用による就業機会の確保・提供事業（公共目的事業）
- 三 高齢者の就業機会の確保や社会参加活動を発展・拡充するための普及啓発、情報提供、研修・講習等

これら3点を柱に事業を進めて参りました。

以下、事業の成果を報告いたします。

一 雇用によらない就業機会の確保・提供事業、社会参加のための支援

1. 就業開拓提供等事業

令和2年当初からの新型コロナウイルス感染症拡大は、受託事業全般にわたり大きな影響を及ぼすこととなりました。特に、年度当初から、全ての公共施設が長期間にわたり閉鎖され、これらの施設の管理・清掃等の業務が数カ月にもわたり皆無となりました。また、民間企業や一般家庭からの仕事の依頼も同様に年度前半は落ち込みがひどく、受託事業全体に大きな影響を受けることとなりました。

受託事業実績を前年度と比較すると、受注件数は、3,760件で276件の減少、就業延人員では、49,395人で5,073人の減少となりました。また、契約金額は、2億5,313万9,168円で1,495万6,617円の減少となりました。

受託事業の実績

区 分	令和2年度	令和元年度	前年比
会 員 数 (人)	5 2 2	5 8 3	89.5%
受 注 件 数 (件)	3, 7 6 0	4, 0 3 6	93.2%
契 約 金 額 (円)	253, 139, 168	268, 095, 785	94.4%
就 業 延 人 員 (人日)	4 9, 3 9 5	5 4, 4 6 8	90.7%
就 業 実 人 員 (人)	4 0 0	4 2 3	94.6%
就 業 率 (%)	7 6. 6	7 2. 6	105.5%

2. 就業開拓推進員

現役時代に営業経験等がある会員の中から、就業開拓推進員を任命し、市内の企業等を訪問し、営業活動を行うことにより、新たな就業の場を開拓すべく検討を重ねて参りましたが、新型コロナウイルス感染症の拡大を受けて、集会・会合等が全く行えない状況となり、具体的な進捗を報告できる状態とはなりませんでした。

二 雇用による就業機会の確保・提供事業（公共目的事業）

1. 有料職業紹介事業

公益社団法人香川県シルバー人材センター連合会の事務所として、当センター内に三豊事務所を置き、職業安定機関と連携し、企業からの求人、会員からの求職情報を管理し、職業紹介業務を行いました。令和2年度においては、3事業所からの求人に対し、3名の会員を紹介し就労しました。

2. 労働者派遣事業

公益社団法人香川県シルバー人材センター連合会の事務所として、当センター内に三豊事務所を置き、「臨時的かつ短期的な仕事またはその他の軽易な業務」という就業範囲で派遣労働を希望する会員を対象に「労働者派遣事業の適正な運営の確保及び派遣労働者の保護等に関する法律」に基づき労働者派遣事業を実施しました。

今年度は、就業登録者数及び実人員は前年を上回ったものの、受注件数、就業実人員、契約金額いずれも前年を下回る結果となりました。この事業についても、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、発注が控えられたことによるものと思われます。

労働者派遣事業の実績

区 分	令和2年度	令和元年度	前年比
受注件数 (件)	22	24	91.6%
就業登録数 (人)	69	43	160.5%
実人員 (人)	41	28	146.4%
就業延人員 (人日)	4,287	5,104	84.0%
契約金額 (円)	21,777,981	24,149,314	90.2%

三 高齢者の就業機会の確保や社会参加活動を発展・拡充するための普及啓発、情報提供、研修・講習等

1. 普及啓発事業

シルバー人材センター事業に対する理解と信頼を得るため、市民・事業所等に対して本事業の意義と理念等を周知・啓発するための活動を展開する予定でしたが、「みとよ福祉まつり」をはじめとする各種イベントが新型コロナウイルス感染症拡大を受けて中止になるなど、広報活動に大きな影響を受けました。

また、社会参加活動も、感染症対策の基本である「蜜を避ける」の立場から、開催を見送ることとしました。

2. 安全・適正就業推進事業

(1) 安全就業対策

安全は、就業等の活動を通じて社会参加をする上で最も重要な課題であり、「安全は全てに優先する。」の理念のもと、自らの健康増進と安全確保を図りながら業務が遂行されることが大切で、そのための適切な指導・助言を行っていくことが求められています。

しかしながら、安全就業委員会、安全講習会等、人が集まったの会合全てが新型コロナウイルス感染拡大の要因となる恐れがあるため、会合を中止せざるを得ない事態となってしまいました。

(2) 適正就業の徹底

シルバー人材センターは、「臨時的かつ短期的な就業またはその他の軽易な業務」の提供を基本とし、関係法令の遵守と適正な事業運営が求められています。これを踏まえて、受託業務については、指揮命令系統や混在作業の有無を確認し、疑わしい作業は派遣事業への切り替えの交渉をするなど適正就業の徹底を図りました。

3. 会員拡大

会員拡大の取り組みにつきましては、会員募集パンフレット、啓発パンフレットの活用による周知や毎月1回の入会説明会は行えましたが、各種イベント等に出向いてのPR活動は、開催中止・リモート開催等により実践出来ませんでした。また、全シ協が提案している会員数減少対策としてのゴールド会員制度の創設は、検討を継続して行きたいと思っております。

会員数

R. 3. 3. 31 現在(単位:人)

	元年度末	入会者数	退会者数	現会員数
男性	361	30	56	335 (64.2%)
女性	222	11	46	187 (35.8%)
合計	583	41	102	522 (100.0%)

4. 研修・講習事業

会員あるいは会員になる意向がある者を対象に、新たな就労の場を得るための技能習得の機会として、香川県シルバー人材センター連合会が主催する「高齢者活躍人材育成事業技術講習会」が開催されましたが、年度前半は新型コロナウイルス感染拡大により中止となる講習もあり、また、例年三豊市独自で開催していた剪定技能講習会についても、中止という判断を下すこととしました。